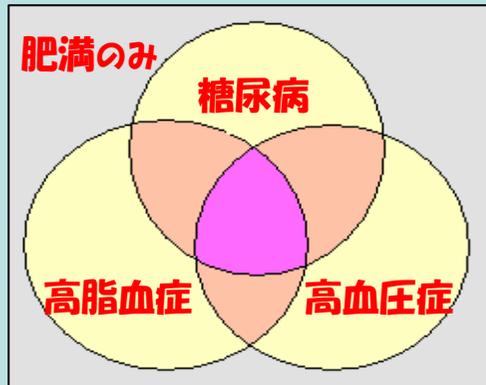


# メタボリックシンドロームを標的とした対策が有効と考えられる3つの根拠

## 第1の根拠

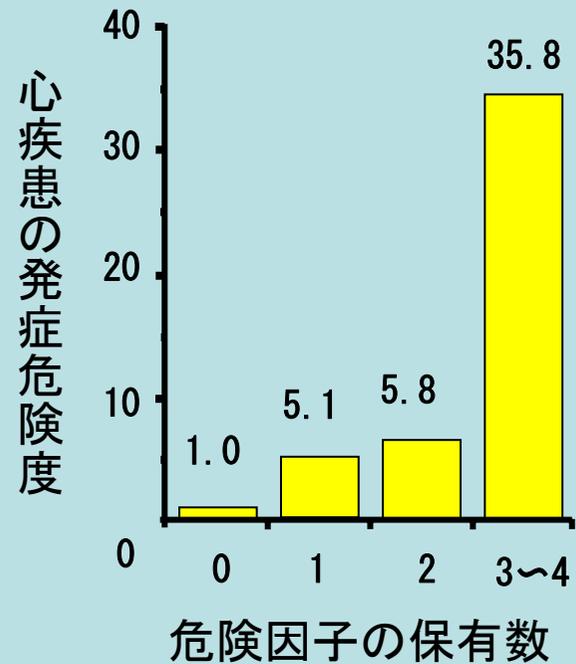
肥満者の多くが複数の危険因子を併せ持っている



肥満のみ 約20%
いずれか1疾患有病 約47%
いずれか2疾患有病 約28%
3疾患すべて有病 約5%

## 第2の根拠

危険因子が重なるほど脳卒中、心疾患を発症する危険が増大する



## 第3の根拠

生活習慣を変え、内臓脂肪を減らすことで危険因子のすべてが改善

